

# Media Processing Service

コンソールガイド

製品ドキュメント



Tencent Cloud

## Copyright Notice

©2013-2019 Tencent Cloud. All rights reserved.

Copyright in this document is exclusively owned by Tencent Cloud. You must not reproduce, modify, copy or distribute in any way, in whole or in part, the contents of this document without Tencent Cloud's the prior written consent.

## Trademark Notice



All trademarks associated with Tencent Cloud and its services are owned by Tencent Cloud Computing (Beijing) Company Limited and its affiliated companies. Trademarks of third parties referred to in this document are owned by their respective proprietors.

## Service Statement

This document is intended to provide users with general information about Tencent Cloud's products and services only and does not form part of Tencent Cloud's terms and conditions. Tencent Cloud's products or services are subject to change. Specific products and services and the standards applicable to them are exclusively provided for in Tencent Cloud's applicable terms and conditions.

## カタログ：

コンソールガイド

ワークフロー管理

テンプレート設定

# コンソールガイド

## ワークフロー管理

最終更新日：：2021-09-02 10:04:54

### 操作シナリオ

ワークフローの設定後、指定BucketおよびディレクトリにアップロードしたビデオによってMPSが自動的にトリガーされ、出力ファイルが指定Bucketおよびディレクトリに書き込まれます。ワークフローの中でトランスコードタスク、スクリーンキャプチャタスク、アニメーション画像生成タスク、審査タスク、コンテンツ認識タスク、コンテンツ分析タスクおよびウォーターマーク追加の設定を行うことができます。

### ワークフロー作成手順

1. [MPSコンソール](#)にログインし、【ワークフロー管理】をクリックして、「ワークフロー管理」ページに進みます。
2. 【ワークフローの作成】をクリックして、ワークフロー作成ページに進み、ここでワークフロー名、トリガーBucket、トリガーディレクトリ、出力Bucket、出力ディレクトリ、設定項目およびイベント通知を設定する必要があります。具体的な設定方法については、[ワークフロー設定の説明](#)をご参照ください。

Workflow Name   
Only support Chinese characters, letters, digits, underscores, and dashes, and up to 128 chars.

Trigger Bucket    
You have not created bucket. Please first go to [COS Console](#) [Create Bucket](#)

Trigger Directory   
It is ended with a slash. If left empty, it will take effect on all paths in the bucket.

Output Bucket   
You have not created bucket. Please first go to [COS Console](#) [Create Bucket](#)

Trigger Directory   
It is ended with a slash. If left empty, the transcoding output directory will be the same as the trigger directory.

Enable Event Notifications

CMQ Model  Queue Model

CMQ Zone

Queue Name

Configuration Items  Transcoding task  Screenshot task  Animated image generating task  Audit task  
You must select at least one configuration item for workflow

ワークフロー作成ページでは、以下の情報を設定する必要があります。

設定項目	入力必須かどうか	設定説明
ワークフロー	はい	128文字以内の中国語、英語、数字、アンダーバーとハイフン ( _ ) を組み合わせて入力できます (例: 「MPS」)。
トリガーBucket	はい	当該APPIDで作成したBucketの中から1つを選択し、トリガーBucketとすることができます。ワークフローを有効化した後、このBucketにビデオファイルをアップロードすると、ワークフローの実行が自動的にトリガーされます。
トリガーディレクトリ	いいえ	スラッシュ ( / ) を末尾につけます。入力しない場合は、トリガーBucketのすべてのディレクトリが有効になります。
出力Bucket	はい	デフォルトはトリガーBucketと同じですが、当該APPIDのトリガーBucketと同じリージョンのBucketから1つを選択し、出力Bucketとすることができます。ワークフローの処理が完了した後、新しく生成されたビデオファイルはこのBucketに保存されます。
出力ディレクトリ	いいえ	スラッシュ ( / ) を末尾につけます。入力しない場合、出力ディレクトリはトリガーディレクトリとの一致を維持します。
イベント通知の有効化	いいえ	<ul style="list-style-type: none"> <li>デフォルトでは無効になっています。イベント通知を有効にした場合の具体的な設定方式については、<a href="#">コールバック方式によるタイプ設定</a>をご参照ください。</li> <li>CMQイベント通知を有効化したい場合は、<a href="#">メッセージキュー (CMQ)</a> に移動してサービスをアクティブ化し、モデルを作成してください。イベント通知を有効化すると、指定したCMQがMPSのイベント通知を受信するようになります。</li> </ul>
設定項目	はい	トランスコードタスク、スクリーンキャプチャタスク、アニメーション画像生成タスク、審査タスク、コンテンツ認識タスク、コンテンツ分析タスクのうち、少なくとも1項目を選択して設定します。詳細については、 <a href="#">タスク設定の説明</a> をご参照ください。

コールバック方式のタイプ	設定説明
CMQコールバック	<ul style="list-style-type: none"> <li>CMQモデル：デフォルトではキューモデルが選択されています。</li> <li>CMQエリア：広州、上海、背景、上海金融、深圳金融、中国香港、成都、北米エリアまたはアメリカ西部を選択可能です。</li> <li>キュー名：カスタマイズ。</li> </ul>
SCFコールバック	<p>【SCF操作に進む】をクリックすると設定の操作が行えます。具体的な設定方法については、<a href="#">ビデオタスクコールバック通知</a>をご参照ください。</p> <p>SCFコールバック設定はすべてのワークフローが対象となり、現在ワークフローでは設定状態を保存しません。</p>

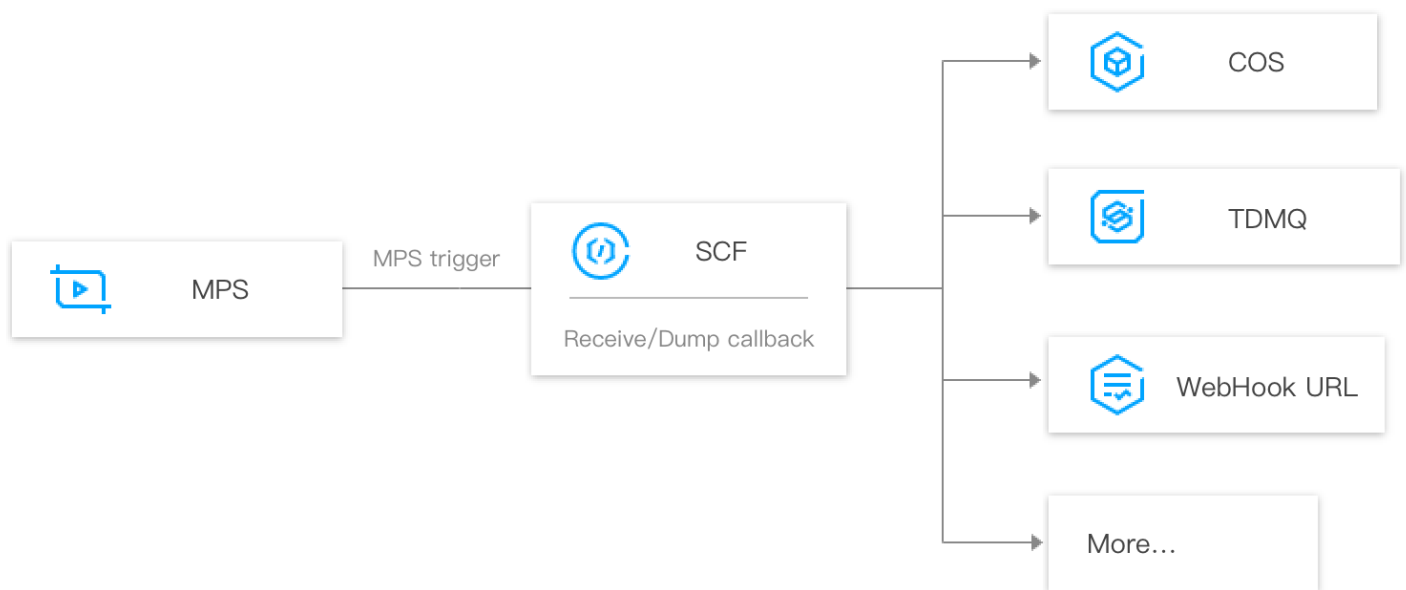
# イベント通知

## 1. Cloud Message Queue (CMQ) によるイベント通知の完了

- イベント通知を有効化した後（イベント通知はデフォルトでは無効）、ユーザーはCloud Message Queue (CMQ) モデルの中からキューモデルまたはトピックモデルを選択し、選択したモデルの名前とリージョンを入力することができます。設定が完了すると、指定したCMQがMPSのイベント通知を受信するようになります。
- CMQイベント通知は、ユーザーがCMQサービスをアクティブ化し、キューモデルまたはトピックモデルを作成した後にご利用いただくことができます。詳細は [Cloud Message Queue](#) をご参照ください。

## 2. Serverless Cloud Function (SCF) によるイベント通知の完了

関数処理サービスにより、MPSが生成したコールバックイベントに対する処理および操作を迅速に完了することができます。全体的なデータ処理フローチャートは次のとおりです。



MPSトリガーによりイベントをSCF関数側にプッシュし、さらにserverlessアーキテクチャの関数計算によりコールバックイベントの処理およびレスポンスを提供します。

### 関数処理シーンの実践

Cloud Log Serviceは、ログトピックの中のデータをMPSログトリガーによりServerless Cloud Functionへ配信して処理を行うことができ、ビデオに対してイベント通知、状態監視、アラーム処理などを行うユースケースの機能を満たします。

関数処理シーン	説明
ビデオタスクのコールバックをCOSにバックアップ	MPSが生成したコールバックタスクをSCFによってCOSに速やかにバックアップします。
ビデオタスクのコールバック通知	MPSのデータメッセージをリアルタイムに受信し、メッセージをメールなどにプッシュします。

## 注意：

データをServerless Cloud Function側に配信する場合、発生する対応課金額の詳細については、[SCF課金概要](#)をご参照ください。

## タスク設定の説明

タスクのタイプ	テンプレートはプリセットまたはカスタマイズをサポートしているか	サポートしている
トランスコードタスク	トランスコードテンプレート： <ul style="list-style-type: none"> <li>プリセットテンプレートをサポートしています。</li> <li>カスタムテンプレートをサポートしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トランスコード作成済みテンプレートから選択します。</li> <li>設定につき、1つずつテンプレートをサポートしています。</li> <li>テンプレートが使用上のニ合は、<a href="#">テンプレート再作成</a>を再作成します。</li> <li>ウォーターマーク：それぞれのテンプレートにつき、ウォーターマーク追加をします。既存のウォーターマークに上ニ合に<a href="#">ウォーターマーク設定 - ウォーターマーク</a>のテンプレートの中で再作成すること</li> </ul>

タスクのタイプ	テンプレートはプリセットまたはカスタマイズをサポートしているか	サポートしている
スクリーンキャプチャタスク	スクリーンキャプチャテンプレート： <ul style="list-style-type: none"> <li>• プリセットテンプレートをサポートしています。</li> <li>• カスタムテンプレートをサポートしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• スクリーンキャプチャ：タイムポイントキャプチャ、サンプルキャプチャ、スクリーンキャプチャ、それぞれのスキャ方式では、該に設定したテンプレートでできます。タイムポイントキャプチャはタスクを行う必要があるテンプレートが使用しない場合は、<a href="#">テンプレート設定-スクリーンキャプチャ</a>で新しいテンプレートを作成することができます。</li> <li>• ウォーターマーク：それぞれのテンプレートにつき、ウォーターマーク追加をします。既存のウォーターマーク追加をしない場合は、<a href="#">テンプレート設定-ウォーターマーク</a>で新しいテンプレートを作成することができます。</li> </ul>
アニメーション画像生成タスク	アニメーション画像生成テンプレート： <ul style="list-style-type: none"> <li>• プリセットテンプレートをサポートしています。</li> <li>• カスタムテンプレートをサポートしています。</li> </ul>	アニメーション画像生成：複数のアニメーション画像生成テンプレートの追加をサポートしています。テンプレートが使用上の場合は、 <a href="#">テンプレート設定-アニメーション画像生成</a> で新しいテンプレートを作成することができます。



タスクのタイプ	テンプレートはプリセットまたはカスタマイズをサポートしているか	サポートしている
審査タスク	審査テンプレート： <ul style="list-style-type: none"> <li>• プリセットテンプレートをサポートしています。</li> <li>• カスタムテンプレートをサポートしています。</li> </ul>	審査テンプレートを1つのみ追加してテンプレートが使用できない場合は、 <a href="#">レビューテンプレート</a> を再作成します。
コンテンツ認識タスク	コンテンツ認識テンプレート： <ul style="list-style-type: none"> <li>• プリセットテンプレートをサポートしています。</li> <li>• カスタムテンプレートをサポートしています。</li> </ul>	コンテンツ認識テンプレートを追加できます。既が使用上のニーズは、 <a href="#">コンテンツ認識テンプレート</a> を再作成します。
コンテンツ分析タスク	コンテンツ分析テンプレート： <ul style="list-style-type: none"> <li>• プリセットテンプレートをサポートしています。</li> <li>• カスタムテンプレートをサポートしています。</li> </ul>	コンテンツ分析テンプレートを追加できます。既が使用上のニーズは、 <a href="#">コンテンツ分析テンプレート</a> を再作成します。

## ワークフロー管理手順

1. [MPSコンソール](#)にログインし、左側ナビゲーションバーの【ワークフロー管理】をクリックして、「ワークフロー管理」画面に入ります。
2. ワークフローリストにはワークフロー名、トリガーBucket、リージョン、ディレクトリ、作成時間、有効化の状態などの情報が表示されます。作成時間の順序やタスクフロー名による検索および指定ワークフローに対する詳細表示、編集、削除の操作をサポートしています。
  - **ワークフローの有効化**
    - ワークフローはデフォルトでは無効状態です。このワークフローに対応する状態ボタンをクリックすると、ワークフローを有効化できます。
    - ワークフローを有効化することで、トリガーBucket内にアップロードしたビデオファイルを自動実行できます。
  - **ワークフローの使用停止**

- このワークフローに対応する状態ボタンをクリックすると、ワークフローを使用停止にできます。
  - ワークフローを使用停止にすると、トリガーBucketにアップロードしたビデオファイルはMPSタスクを実行することができなくなります。
- **ワークフローの編集**
- 対象のワークフロー操作バーの【編集】をクリックし、「ワークフローの編集」画面に入ります。この画面でワークフロー名、トリガーBucket、トリガーディレクトリ、出力Bucket、出力ディレクトリ、イベント通知、および設定項目などの変更を行うことができます。
- ワークフローが有効状態の時は、それに対する編集と削除操作を行うことができません。
- **ワークフローの削除**
- 対象のワークフロー操作バーの【削除】をクリックすると、このワークフローを削除できます。
  - ワークフローを削除すると、トリガーBucketにアップロードしたビデオファイルはMPSタスクを実行することができなくなります。
  - ワークフローが有効状態の時は、それに対する編集と削除操作を行うことができません。

# テンプレート設定

最終更新日：2022-03-18 18:22:07

MPSコンソールにログインして、左側ナビゲーションバーの**テンプレート設定**をクリックし、「テンプレート設定」ページに入ります。テンプレート設定に組み込まれているテンプレートは、ビデオトランスコードテンプレート、TESHDテンプレート、オーディオトランスコードテンプレート、ウォーターマークテンプレート、スクリーンキャプチャテンプレート、アニメーション画像生成テンプレート、審査テンプレート、コンテンツ分析テンプレート、コンテンツ認識テンプレートとなっています。各タイプのテンプレートはいずれもワークフロー管理に追加して、クラウドトランスコードやオーディオビデオ処理の設定に使用することができます。

### Template Settings User Guide

◀ **Video Transcoding Template**    TESHD Template    Adaptive Bitrate Streaming Template    Audio Transcoding Template    Watermark Template ▶

[Create Video Transcoding Template](#) Search by template ID 🔍

Template N...	Container F...	Video Enco...	Bitrate (Kbps)	Resolution (px)	Frame Rate ...	Audio Enco...	Templat... ▼	Operation
STD-H264-... 100010	MP4	H.264	400	Proportionally scaled * ...	25	AAC	Preset	<a href="#">View</a> <a href="#">Edit</a> <a href="#">Delete</a>
STD-H264-... 100020	MP4	H.264	1000	Proportionally scaled * ...	25	AAC	Preset	<a href="#">View</a> <a href="#">Edit</a> <a href="#">Delete</a>
STD-H264-... 100030	MP4	H.264	1800	Proportionally scaled * ...	25	AAC	Preset	<a href="#">View</a> <a href="#">Edit</a> <a href="#">Delete</a>

## 説明：

- ワークフローの中で使用するテンプレートがワークフローを有効化した後に編集された場合、ワークフローは編集後のテンプレートパラメータによって処理が行われます。
- ワークフローの中で使用するテンプレートがワークフローを有効化した後に削除された場合、存在しないテンプレートのサブタスクに対するワークフローを実行すると失敗します。

## ビデオトランスコードテンプレート

システムではプリセットのビデオトランスコードテンプレートを提供し、ワークフロー管理の中で直接使用できるようにしています。このほか、業務のニーズに応じてビデオトランスコードテンプレートをカスタマイズ作成することもできます。**ビデオトランスコードテンプレートの作成**をクリックすると、カスタムテンプレートの設定に入れます。

設定項目	説明
テンプレート名	中国語、英語、数字、スペース、アンダーバー(_)、ハイフン(-)、ピリオド(.)のみサポートし、長さは64文字以下とします。
コンテナ形式	MP4、FLV、HLS
設定項目	ビデオパラメータ、オーディオパラメータ
ビデオパラメータコーデック標準	H.264、H.265
ビデオパラメータビットレート	0または128kbps
ビデオパラメータ解像度	0または128px
ビデオパラメータフレームレート	0
オーディオパラメータコーデック標準	AAC、MP3
オーディオパラメータサンプルレート	32000Hz、44100Hz、48000Hzのデフォルトサンプルレート。
オーディオパラメータビットレート	0または26kbps～256kbps（0はオリジナル音声のビットレートを維持することを意味します）
オーディオパラメータサウンドチャンネル	シングルサウンドチャンネル、ダブルサウンドチャンネル

作成が完了したテンプレートはテンプレートリストに表示されます。ユーザーはカスタムテンプレートに対して表示、編集、削除の操作を行うことができます。システムのプリセットテンプレートでは表示のみサポートし、編集と削除はサポートしていません。

#### 説明：

MP4、FLV、HLSのコンテナ形式を選択した場合、ビデオパラメータの設定は必須です。オーディオパラメータの設定はオプションとなります。

#### プリセットのパラメータテンプレートリスト

仕様等級	テンプレートID	コンテナ形式	ビデオパラメータ

		(Format)	解像度 (Resolution)	ビットレート (Bitrate)	フレームレート (FPS)	コーデック (Codec)
LD (FLU)	100010	MP4	比例ズーム × 360	400kbps	25	H.264
	100210	HLS				
SD	100020	MP4	比例ズーム × 540	1000kbps		
	100220	HLS				
HD	100030	MP4	比例ズーム × 720	1800kbps		
	100230	HLS				
FHD	100040	MP4	比例ズーム × 1080	2500kbps		
	100240	HLS				
2K	100070	MP4	比例ズーム × 1440	3000kbps		
	100270	HLS				
4K	100080	MP4	比例ズーム × 2160	6000kbps		
	100280	HLS				

## TESHDテンプレート

システムではプリセットの超高速HD（TESHD）テンプレートを提供し、ワークフロー管理の中で直接使用できるようにしています。このほか、業務のニーズに応じてTESHDテンプレートをカスタマイズ作成することもできます。**TESHDテンプレートの作成**をクリックすると、カスタムテンプレートの設定に入れます。

設定項目	説明
テンプレート名	中国語、英語、数字、スペース、アンダーバー(_)、ハイフン(-)、ピリオド(.)のみサポートし、長さは64文字以下とします。
コンテナ形式	MP4、FLV、HLS
設定項目	ビデオパラメータ（入力必須）、オーディオパラメータ（オプション）
ビデオパラメータコーデック標準	H.264、H.265

設定項目	説明
ビデオパラメータ平均ビットレート上限	未入力または0を入力した場合、ビデオビットレート上限を設定しないことを意味します。
ビデオパラメータ解像度	ビデオの長辺・短辺は、0または128px
ビデオパラメータフレームレート	ビデオフレームレートは0
オーディオパラメータコーデック標準	AAC、MP3
オーディオパラメータサンプルレート	32000Hz、44100Hz、48000Hzのデフォルトサンプルレート。
オーディオパラメータビットレート	0または26kbps～256kbps。0はソースファイルのビットレートを維持することを表します。
オーディオパラメータサウンドチャンネル	シングルサウンドチャンネル、ダブルサウンドチャンネル

説明：

- [MPS - テンプレート設定](#)にてシステムプリセットのTESHDテンプレートを確認してください。
- コンテナ形式にMP4、FLV、HLSを選択した場合、ビデオパラメータの設定は必須です。

作成が完了したテンプレートはテンプレートリストに表示されます。ユーザーはカスタムテンプレートに対してフィルタリング表示、編集、削除の操作を行うことができます。システムのプリセットテンプレートでは表示のみをサポートし、編集と削除はサポートしていません。

## オーディオトランスコードテンプレート

システムではプリセットのオーディオトランスコードテンプレートを提供し、ワークフロー管理の中で直接使用できるようにしています。このほか、業務のニーズに応じてオーディオトランスコードテンプレートをカスタマイズ作成することもできます。[トランスコードテンプレートの作成](#)をクリックすると、カスタムテンプレートの設定に入れます。

設定項目	説明
------	----

設定項目	説明
テンプレート名	中国語、英語、数字、スペース、アンダーバー(_)、ハイフン(-)、ピリオド(.)のみサポートし、長さは64文字以下とします。
コンテナ形式	MP3、FLAC、OGG、M4A
オーディオパラメータコーデック標準	コンテナ形式がMP3の場合、対応するコーデック標準はMP3です。コンテナ形式がFLAC、OGGの場合、対応するコーデック標準はFLACです。コンテナ形式がM4Aの場合、対応するコーデック標準はMP3、AAC、AC3です。
サンプルレート	32000Hz、44100Hz、48000Hzのデフォルトサンプルレート。
ビットレート (オーディオビットレート)	0または26kbps
サウンドチャンネル	シングルサウンドチャンネル、ダブルサウンドチャンネル

作成が完了したテンプレートはテンプレートリストに表示されます。ユーザーはカスタムテンプレートに対して表示、編集、削除の操作を行うことができます。システムのプリセットテンプレートでは表示のみサポートし、編集と削除はサポートしていません。

#### プリセットのパラメータテンプレートリスト

テンプレートID	コンテナ形式 (Format)	オーディオビットレート (Bitrate)	コーデック (Codec)	サウンドチャンネル数 (SoundSystem)	サ (S
1100	M4A	24kbps	AAC	デュアルチャンネル (Stereo)	44
1110	M4A	48kbps	AAC	デュアルチャンネル (Stereo)	44
1120	M4A	96kbps	AAC	デュアルチャンネル (Stereo)	44
1130	M4A	192kbps	AAC	デュアルチャンネル (Stereo)	44
1140	M4A	256kbps	AAC	デュアルチャンネル (Stereo)	44

テンプレートID	コンテナ形式 (Format)	オーディオビットレート (Bitrate)	コーデック (Codec)	サウンドチャンネル数 (SoundSystem)	サ: (S
1010	MP3	128kbps	MP3	デュアルチャンネル (Stereo)	44
1020	MP3	320kbps	MP3	デュアルチャンネル (Stereo)	44

## ウォーターマークテンプレート

システムではプリセットのウォーターマークテンプレートを提供していませんが、業務のニーズに応じてカスタマイズ作成することができます。[ウォーターマークテンプレートの作成](#)をクリックすると、カスタムテンプレートの設定に入れます。

設定項目	説明
テンプレート名	中国語、英語、数字、アンダーバー(_)、ハイフン(-)、ピリオド(.)のみサポートし、長さは64文字以下とします。
ウォーターマークタイプ	画像ウォーターマーク
ウォーターマーク画像	PNGおよびJPG形式の画像をサポートしています。最良の視覚効果をもたらすため、PNG形式の透過式画像を推奨します。画像の容量は200KB以下、サイズは200px * 200pxの範囲内とします。
基準位置	デフォルトでは左上が基準点となりますが、右上、左下、右下の位置を選択できます。垂直オフセットおよび水平オフセットによる調整が可能です。
垂直オフセット	垂直オフセットのパーセンテージは、ウォーターマークから左上角までの垂直距離と垂直の高さとの比率を表します。垂直オフセットのパーセンテージの調整によりウォーターマークの垂直位置を設定します。
水平オフセット	水平オフセットのパーセンテージは、ウォーターマークから左上角までの水平距離と水平の幅との比率を表します。水平オフセットのパーセンテージの調整によりウォーターマークの水平位置を設定します。
ウォーターマークのサイズ	パーセンテージ (%) またはピクセル (px) を選択してサイズ調整できます。単位に%を選択した場合は、オリジナルのサイズに基づき、パーセンテージの比率でズームします。単位にpxを選択した場合は、指定したサイズでウォーターマークをズームします。



作成が完了したウォーターマークテンプレートはテンプレートリストに表示されます。その中にウォーターマークテンプレート名、プレビューウォーターマークファイル、形式、タイプ、ウォーターマーク位置、ウォーターマークサイズなどの情報を表示することができ、さらに当該ウォーターマークテンプレートに対して表示、編集、削除の操作を行うことができます。

## スクリーンキャプチャテンプレート

現在MPSコンソールでは、タイムポイントスクリーンキャプチャ、サンプリングスクリーンキャプチャ、スプライトイメージスクリーンキャプチャによるスクリーンキャプチャ方式をサポートし、システムのプリセットのテンプレートを提供して、ワークフロー管理の中で直接使用できるようにしています。このほか、業務のニーズに応じてスクリーンキャプチャテンプレートをカスタマイズ作成することもできます。**スクリーンキャプチャテンプレートの作成**をクリックすると、カスタムテンプレートの設定に入れます。

### タイムポイントのスクリーンキャプチャ

スクリーンキャプチャタイプでタイムポイントスクリーンキャプチャを選択した場合、スクリーンキャプチャのタイムポイントはワークフロー管理の中で設定する必要があるため、テンプレートではテンプレート名、画像サイズの設定のみを行います。詳しい設定方法は、[ワークフロー管理](#)をご参照ください。

設定項目	説明
テンプレート名	中国語、英語、数字、アンダーバー(_)、ハイフン(-)、ピリオド(.)のみサポートし、長さは64文字以下とします。
画像形式	JPG
画像サイズ	画像の幅と高さは128px~4096pxに制限されています

### プリセットのパラメータテンプレートリスト

テンプレートID	出力形式 (Format)	幅 (Width)	高さ (Height)	塗りつぶしタイプ (FillType)
10	JPG	ソースと同じ	ソースと同じ	引きのぼし

### サンプリングスクリーンキャプチャ

スクリーンキャプチャタイプでサンプリングスクリーンキャプチャを選択します。

設定項目	説明
------	----

設定項目	説明
テンプレート名	中国語、英語、数字、アンダーバー(_)、ハイフン(-)、ピリオド(.)のみサポートし、長さは64文字以下とします。
画像形式	JPG
画像サイズ	画像の幅と高さは128px~4096pxに制限されています
サンプリング間隔	サンプリング間隔はパーセンテージ (%) または時間 (s) で設定します。パーセンテージの場合、間隔の最大値は100です。

### プリセットのパラメータテンプレートリスト

テンプレートID	出力形式 (Format)	幅 (Width)	高さ (Height)	サンプリングタイプ (SampleType)	スクリーンキャプチャ (Interval)
10	JPG	ソースと同じ	ソースと同じ	百分率比	10%

### スプライトイメージのスクリーンキャプチャ

スクリーンキャプチャタイプでスプライトイメージのスクリーンキャプチャを選択します。

設定項目	説明
テンプレート名	中国語、英語、数字、アンダーバー(_)、ハイフン(-)、ピリオド(.)のみサポートし、長さは64文字以下とします。
画像形式	JPG
画像サイズ	画像の幅と高さは128px~4096pxに制限されています。
サンプリング間隔	サンプリング間隔はパーセンテージ (%) または時間 (s) で設定します。パーセンテージの場合、間隔の最大値は100です。
サブ画像の行数	正の整数とし、サブ画像の行数とサブ画像の列数の積は100以下とします。
サブ画像の列数	正の整数とし、サブ画像の行数とサブ画像の列数の積は100以下とします。

作成が完了したスクリーンキャプチャテンプレートはテンプレートリストに表示されます。その中にスクリーンキャプチャテンプレート名、スクリーンキャプチャタイプ、画像サイズ、テンプレートタイプなどの情報を表示する

ことができ、さらにカスタムテンプレートに対して表示、編集、削除の操作を行うことができます。システムのプリセットテンプレートでは表示のみサポートし、編集と削除はサポートしていません。

### プリセットのパラメータテンプレートリスト

テンプレートID	出力形式 (Format)	サブ画像幅 (Width)	サブ画像の高さ (Height)	サブ画像の行数 (Rows)	サブ画像の列数 (Columns)
10	JPG	142	80	10	10

## アニメーション画像生成テンプレート

システムではプリセットのアニメーション画像生成テンプレートを提供し、ワークフロー管理の中で直接使用できるようにしています。このほか、業務のニーズに応じてアニメーション画像生成テンプレートをカスタマイズ作成することもできます。アニメーション画像生成テンプレートに切り替え、**アニメーション画像生成テンプレートの作成**をクリックすると、カスタムテンプレートの設定に入れます。

アニメーション画像生成のタイムポイントはワークフロー管理の中で設定する必要があり、テンプレートでは画像タイプ、フレームレート、画質、画像サイズの設定のみ行います。詳しい設定方法は、[ワークフロー管理](#)をご参照ください。

設定項目	説明
テンプレート名	中国語、英語、数字、アンダーバー(_)のみサポートし、長さは64文字以下とします。
画像タイプ	WEBPおよびGIFをサポートしています。
フレームレート	1fps
画質	0~100 (画質とはアニメーション画像の画質を指し、画質が高いほど、アニメーション画像が占めるストレージ容量も大きくなります)。
画像サイズ	画像の幅と高さは、0または128px~4096pxに制限されています。

作成が完了したアニメーション画像生成テンプレートはテンプレートリストに表示されます。その中にアニメーション画像生成テンプレート名、画像タイプ、フレームレート、画質、画像サイズ、テンプレートタイプなどの情報を表示することができ、さらにカスタムテンプレートに対して表示、編集、削除の操作を行うことができます。システムのプリセットテンプレートでは表示のみサポートし、編集と削除はサポートしていません。

## プリセットのパラメータテンプレートリスト

テンプレートID	画像形式 (Format)	解像度 (Resolution)	フレームレート (FPS)
20000	GIF	ソースと同じ	2
20001	WebP	320 * 比例ズーム	2

## 審査テンプレート

システムではプリセットの審査テンプレートを提供し、ワークフロー管理の中で直接使用できるようにしています。このほか、業務のニーズに応じて審査テンプレートをカスタマイズ作成することもできます。**審査テンプレートの作成**をクリックすると、カスタムテンプレートの設定に入れます。

- テンプレート名：中国語、英語、数字、スペース、アンダーバー(\_)、ハイフン(-)、ピリオド(.)のみサポートし、長さは64文字以下とします。
- 審査項目：選択可能な審査項目は、画像認識、音声認識、Optical Character Recognitionとなります。選択後、審査サブ項目が右側の選択済の欄に現れます。

審査項目	審査サブ項目	説明
画像認識	不快にさせる情報	不快にさせる情報、低俗、親密な行為、性的表現に対するサブ審査項目が含まれます
	危険を感じる情報	血生臭い画面、爆発・火災などに対するサブ審査項目が含まれます
	不適切と感じる情報	違法なアイコン、エンターテインメントのスター、スポーツのスターに対するサブ審査項目が含まれます
音声認識	不快にさせる情報	画像認識の不快にさせる情報の説明と同様
	不適切と感じる情報	画像認識の不適切と感じる情報の説明と同様
文字認識	不快にさせる情報	画像認識の不快にさせる情報の説明と同様
	不適切と感じる情報	画像認識の不適切と感じる情報の説明と同様

各サブ審査項目はいずれも**信頼確認閾値**および**ダウト閾値**を設定でき、これにより審査の度合いを調整します。入力しない場合は、MPSのデフォルト値に従って入力と審査が行われます。

- 信頼確認閾値：MPSではユーザーがアップロードした審査ビデオについて計算したうえで、審査スコアを出します。スコアがユーザーの設定値を超えているときは、当該項目の審査状態が「確認済み」となります。特別な要件がなければ、デフォルトの値を使用することを推奨し、値の範囲は0～100とします。
- ダウト閾値：MPSではユーザーがアップロードした審査ビデオについて計算したうえで、審査スコアを出します。スコアがユーザーの設定値を超えているときは、当該項目の審査状態が「疑わしい」となり、ユーザーはビデオ審査ページから人による再審査を始動できます。特別な要件がなければ、デフォルトの値を使用することを推奨し、値の範囲は0～100とします。

説明：

[MPSコンソール-テンプレート設定](#)内でシステムプリセットの審査テンプレートを確認してください。

作成したテンプレートはテンプレートリストに表示され、テンプレートに対してフィルタリング表示、編集、削除などの管理操作を行うことができます。

## コンテンツ分析テンプレート

システムではプリセットのコンテンツ分析テンプレートを提供し、ワークフロー管理の中で直接使用できるようにしています。このほか、業務のニーズに応じてコンテンツ分析テンプレートをカスタマイズ作成することもできます。[コンテンツ分析テンプレートの作成](#)をクリックすると、カスタムテンプレートの設定に入れます。

設定項目	説明
テンプレート名	中国語、英語、数字、スペース、アンダーバー(_)、ハイフン(-)、ピリオド(.)のみサポートし、長さは64文字以下とします
コンテンツ分析項目の設定	設定項目には、 <b>インテリジェントタグ</b> 、 <b>インテリジェント分類</b> 、 <b>インテリジェントカバー</b> 、 <b>フレームごとのタグ</b> が含まれます。

説明：

[MPSコンソール-テンプレート設定](#)内でシステムプリセットのコンテンツ分析テンプレートを確認してください。

作成したテンプレートはテンプレートリストに表示され、テンプレートに対してフィルタリング表示、編集、削除などの管理操作を行うことができます。

## コンテンツ認識テンプレート

システムではプリセットのコンテンツ認識テンプレートを提供し、ワークフロー管理の中で直接使用できるようにしています。このほか、業務のニーズに応じてコンテンツ認識テンプレートをカスタマイズ作成することもできます。**コンテンツ認識テンプレートの作成**をクリックすると、カスタムテンプレートの設定に入れます。

設定項目	説明
テンプレート名	中国語、英語、数字、スペース、アンダーバー(_)、ハイフン(-)、ピリオド(.)のみサポートし、長さは64文字以下とします
コンテンツ認識項目の設定	設定項目には、 <b>顔認識</b> 、 <b>テキスト全文認識</b> 、 <b>音声全文認識</b> が含まれます

説明：

[MPSコンソール - テンプレート設定](#)内でシステムプリセットのコンテンツ認識テンプレートを確認してください。

作成したテンプレートはテンプレートリストに表示され、テンプレートに対してフィルタリング表示、編集、削除などの管理操作を行うことができます。